

## 黒毛和種県産種雄牛「安久勝晃(やすひさかつあき)」の作出

### 【1 成果概要】

産子の枝肉成績から種雄牛の産肉能力を調査する現場後代検定で”枝肉重量”、”ロース芯面積”、”皮下脂肪の厚さ”(薄さ)、“歩留まり”に優れ、特に”脂肪交雑”では本県歴代最高となり、上物率(肉質等級4以上の割合)でも「菊勝久」と並ぶ100%の成績である「安久勝晃」を基幹種雄牛として選抜しました。

### 【2 血統および現場後代検定成績】

#### (1) 血統

1代祖	2代祖	3代祖	4代祖
安福久	安福165の9	安福(岐阜)	安谷土井
		しげふじ13の7	茂富士
黒原4416 (85.5)	もとじろう	紋次郎	安美土井
		もとひかり	糸光 ◆
ゆみこ	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
黒原1375411 (82.4)	まゆみ	安平	安福(宮崎)
		まゆみ25	糸秀



#### (2) 現場後代検定成績

項目	去勢	雌
頭数 (頭)	8	11
枝肉重量 (kg)	525.9	479.0
ロース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	65.8	62.2
バラの厚さ (cm)	7.7	7.9
皮下脂肪の厚さ (cm)	2.2	3.1
歩留基準値 (%)	74.6	74.0
脂肪交雑 (BMS No.)	8.3	8.3
上物率 (%)	100	



### 【3 留意事項】

(公社)全国和牛登録協会が規定する9種類の遺伝的不良形質のうち、メラニン細胞刺激ホルモン受容体遺伝子型(MSHR)を保因しています。

※ 平成29年7月に新たに追加された「パーター症候群1型」については検査対象外